

子ども未来局

要求総額 50,513百万円
(対前年度 +3.0%)

< 要求の基本的考え方 >

子どもを安心して生み育てることができるまちを目指して、社会全体で子育て家庭を支える環境づくりを進める。

札幌の明日を担う子どもたちが、未来に夢を持ち、心身ともに健やかに育つ環境づくりに向けて、子どもたち一人ひとりの権利を尊重する社会の実現を目指す。

子どもを生み育てやすい環境づくり

ー主要事業ー

要求額(百万円)

ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業	19	〔子ども育成部〕
保育所待機児童対策事業	401	〔子育て支援部〕
多様な保育サービスの充実(延長・一時等)	143	〔子育て支援部〕
出前子育て相談事業	2	〔子育て支援部〕
(仮称)市立認定こども園整備事業	493	〔子育て支援部〕
(仮称)北区保育・子育て支援センター整備事業	16	〔子育て支援部〕

未来を担う子どもが健やかに育つ環境の充実

児童家庭支援センター運営費補助事業	13	〔児童福祉総合センター〕
ミニさっぽろ2008事業	8	〔子ども育成部〕
児童会館における中・高校生の利用促進事業	38	〔子ども育成部〕
ミニ児童会館整備事業	216	〔子ども育成部〕
子どもの権利推進事業	6	〔子ども育成部〕

: 新規事業 : レバルアップ事業

● 子育てをサポートする区の拠点を整備

(仮称)市立認定こども園整備事業

幼稚園と区保育・子育て支援センターの機能を併せ持つ施設の整備を進めます(21年4月に清田区に開設予定)。



区保育・子育て支援センター整備

すべての子育て家庭に対する支援の充実を図るため、従来の保育機能に加え、常設の交流スペース(子育てサロン)等の子育て支援機能を有する施設を整備します。

- ・18年4月 : 豊平区、西区、手稲区に開設
- ・19年4月 : 東区に開設
- ・21年4月 : 清田区に開設予定((仮称)市立認定こども園)

● ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業を応援!

ワーク・ライフ・バランス取組企業応援事業

ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)に取り組む企業を応援するため、札幌市独自の認証制度を創設し、助成金や入札優遇制度を実施します。



● 保育所定員増と延長保育等の拡大

待機児童の解消を目指し、私立保育所の新・改築を積極的に進めます。(20年度は360人の定員増を予定。)

私立保育所新築費補助(新設)	1	か所
私立保育所改築費補助(増改築及び増築)	4	か所
認可保育所整備促進事業(新設)	2	か所

多様な保育ニーズに応えていくために、延長保育、一時保育の実施圏を拡大します。

延長保育事業	13	か所増
一時保育事業	10	か所増

● 放課後の居場所づくりを進めます!

ミニ児童会館整備事業

子どもたちの放課後の居場所づくりを進めるため、小学校の余裕教室の活用や増築等によりミニ児童会館を6か所整備します。

< 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減	43	百万円
・施設運営管理費の見直し	133	百万円